



日本共産党文京区議会議員
まんぢち幹夫通信
2010年 春号

"みなさんをいつもまんぢかに"

■区議団控室：5803-1317 (直通) **なんでも気軽に**
■事務所：文京区小石川2-23-7 **ご相談ください**
Tel・Fax 3868-8355
メール：mandachi@jcp-bunkyo.kugidan.gr.jp

519億円の貯金 有効活用し、保育園・住宅など生活支援を



街角で訴えるまんぢち幹夫区議(左)

今年度の予算規模は一般会計625億円、国保会計170億円、老人保健会計6千5百万円、介護保険会計115億円、そして後期高齢者医療会計45億円です。3月の予算委員会では日本共産党は老人保健会計を除く4会計に反対し、1億円弱の予算修正案を野党派と共同提案しました。

区長は、「子ども、高齢者、区民の暮らしを守る」予算と位置付けましたが、区民の生活状況にせよ、中身はまったく不十分です。「高齢者賃貸住宅登録事業」も予算は8百万円、対象は10戸のみ(修正案で50戸要望)。

保育園待機児童対策も、予算審議の中で、認証保育園や「保育ママ」を終えた後の受け皿がない問題が明らかにな

ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならぬ。これが法に定められた児童福祉の理念です。

仕事をしながら子育てする世代にとって、保育園は必要不可欠なもので、「待機児童」が生まれることは、本来あってはなりません。「これまで保育ママさんに預けていて3歳から保育園に申し込んだが入れなかった。幼稚園



「すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、かつ、育成されるように努めなければならない。またすべての児童は、

今年も多数の
保育園待機児童が

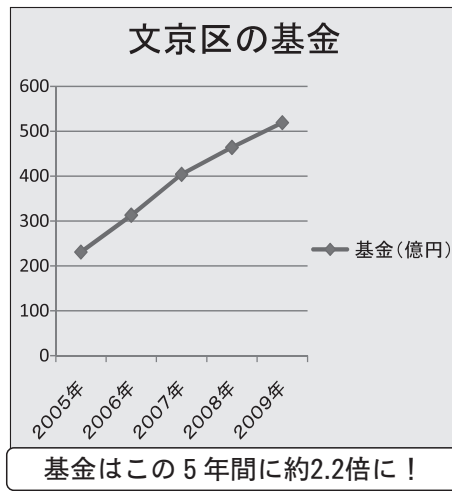
「保育園にも幼稚園にも入れない。仕事を辞めざるを得ませんでした」

育成室の「すしじめ」一刻も早く解決を

◆育成室の入室状況

	定員	入室	待機
柳町	50	50	4
柳町第二	56	56	0
指ヶ谷	46	46	0
白山東	44	44	0

小学1〜3年生が通う育成室も満員です。本来の定員数を十人以上超えて受け入れていきます。新たな育成室の増設が緊急課題です。



くらし支援の抜本策をとりえず、図書館まで指定管理にすべきではない。日本共産党 予算の修正を提案!

りました。その一方で、区民サービスの低下を心配する声を無視し、4月から真砂を除く図書館を指定管理者に任すことになりました。積み上げられた519億円(09年度末の見込み)の基金を有効活用し、区民生活応援の区政にすべきです。

第一回定例会における請願の各党の態度

○採択 ×不採択 △保留

委員会	件名	共産	自民	民主	公明	市民	新風	無	採決
総務区民	場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願	○	×	×	×	○	×	-	不採択
	消費税の税率を引き上げないよう国に求める請願	○	×	×	×	○	×	-	不採択
	改正貸金業法の早期完全施行等を求める請願	○	○	○	○	○	○	-	採択
	最低賃金を全国一律で時給1000円以上に引き上げることを求める請願書	○	×	×	×	△	×	-	不採択
厚生	労働者派遣法の抜本的な改正を求める請願	○	×	△	×	○	△	-	保留
	後期高齢者医療制度を廃止するよう国に求める請願	○	×	×	×	○	×	-	不採択
文教	「30人学級」の実施を求める請願	○	△	×	×	-	△	-	保留
	認可保育園の増設を求める請願	○	×	×	×	-	×	-	不採択

※2項は、日雇い派遣禁止

今回は「採択」と言うのかと思っただけで後退しました。2月26日の区議会厚生委員会での請願審議で

後期高齢者医療制度 廃止を求める請願に、民主クラブは「反対」。公約はあった何?

区は、交通不便地域の解消、拠点の連絡などを目標に、新規路線を「小日向地区を中心に、区役所から目白台地区までの間の地域を導入候補地域とする」という計画です。

丸3年を迎える現在のB-1ぐるが、バス一台一日あたりの乗車数が340人という予想を超える実績と、小石川地域からの「ぜひ、早く走らせて!」の要望が重なった結果でしょう。これからの予定は、4月から半年かけて候補地



快走するB-1ぐる

B-1ぐる新規路線は、小石川小日向・目白台地域に

のことで。後期高齢者医療制度を早急に廃止するよう国に要請してください」の要請項目に、当然日本共産党は賛成、「採択」。ところが区議会民主クラブは、「民主の立場は廃止だが、平成25年には新制度をつくるというから、今回の請願は「不採択」——でした。なんともよく理由がわかりません。昨年の委員会での同じ請願には「保留」していました。しかも「新制度」とは、制度対象者を65歳まで広げるとんでもないものです。すみやかに廃止しないから、保険料はまた値上げ、滞納者には保険証取り上げでは、困ります。(上図の請願への態度もご覧ください)

まんぢち日記

◆1月14日 文京区の新福祉・教育センター建設に役立てるよう、「足立区教育相談センター」とすぐ近くの「障害者福祉センター」を視察しました。障害者の就労支援と訓練が連携し合い運営が工夫されていました。



◆総務区民委員会視察 「区民利用の伸び悩み、運営・維持管理費の負担増、施設の老朽化を抱え、区の歳出も大きい」ため「民営化の可能性について魚沼市と検討」との報告を受け、山村体験宿泊施設「湯ヶ谷やまびこ荘」へ。安心して利用できる施設として存続の方向で検討すべきです。

◆3月12日 生活道路の減速措置など「コミュニティ」道路整備の区民説明会に参加。最近の交通事故は60%が自宅近くの生活道路で起きていて、しかも歩行者には過失がないケースが70%だそうです。人にやさしい道路整備を求めています。

域などへの「需要調査」を行い、その後、バス事業者の選定、運行計画を作成となり、平成23年度導入をめざします。